静岡労働局 富士公共職業安定所 発表

令 和 5 年 10 月 31 日

ハローワーク富士(富士公共職業安定所)

| 所 長 鈴 木 康 弘 | 雇用指導官 佐 々 木 岳 志 | 電 話 0545-51-2151

# ハローワーク富士管内の労働市場の状況

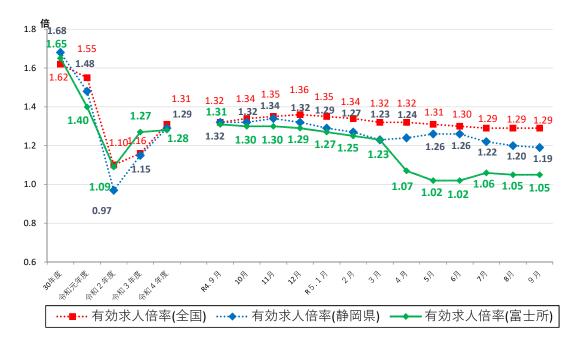
担

当

### 【令和5年9月分】

- ◎有効求人倍率(実数値)は、1.05倍となり、前年同月比では、0.26ポイント下回った。 ⇒前月比では、同ポイントだった。
- ◎新規求人倍率(実数値)は、1.86倍となり、前年同月比では、0.33ポイント下回った。 ⇒前月比では、0.04ポイント上回った。

#### ◆有効求人倍率の推移



	R4.9	R4.10	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9
全国	1.32	1.34	1.35	1.36	1.35	1.34	1.32	1.32	1.31	1.30	1.29	1.29	1.29
静岡県	1.32	1.32	1.34	1.32	1.29	1.27	1.23	1.24	1.26	1.26	1.22	1.20	1.19
富士所	1.31	1.30	1.30	1.29	1.27	1.25	1.23	1.07	1.02	1.02	1.06	1.05	1.05

(注)「全国」「静岡県」の数値は季節調整済の数値、「富士所」は実数値である。

季節調整については、令和4年12月以前の数値については季節調整替えを行っている。

ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した 就職件数等が含まれている。

# 職業紹介関係主要指標

#### 富士所

二二	- //								
TE D				年 月	令 和 5 年 9 月	令 和 5 年 8 月	令 和 4 年 9 月	対 前 月 増減率(差)	対前年同月
項目	1	新規求耳	<b>融 由 2</b>	λ 佐 数	803	709	742	<u>增减率(左)</u> 13.3 %	<u>增减率(左)</u> 8.2 %
	!	30 700 70 A		<del>-    ※</del> 常 用	803	708	737	13.4 %	9.0 %
	2				3,899	3,740	3,631	4.3 %	7.4 %
I	_	5		常用	3,891	3,728	3,613	4.4 %	7.7 %
	3	 新 規		·····································	1,493	1,287	1,626	16.0 %	↑.7 % ▲ 8.2 %
   全	٦	) j		常用	1,493	1,237	1,579	15.3 %	<b>▲</b> 10.8 %
—	4				4,077	3,939	4,753	3.5 %	▲ 14.2 %
	"	) III 1		常用	3,911	3,786	4,573	3.3 %	<b>▲</b> 14.2 %
	5	紹介		<del>四 //]</del> 数	748	639	789	17.1 %	<b>▲</b> 5.2 %
	6			<u>数</u> 数	151	164	210	<b>▲</b> 7.9 %	<b>▲</b> 28.1 %
	7		<u>,   </u> 足	 数	153	169	199	<b>▲</b> 9.5 %	<b>▲</b> 23.1 %
数	8	新規求.			1.86 倍	1.82 倍	2.19 倍	0.04 p	▲ 0.33 p
**	9	有効求.			1.05 倍	1.05 倍	1.31 倍	0.00 p	<b>▲</b> 0.26 p
	10	就職率	_	× 100)	18.8 %	23.1 %	28.3 %	<b>▲</b> 4.3 p	▲ 9.5 p
	11			× 100)	10.2 %	13.1 %	12.2 %	▲ 2.9 p	<b>▲</b> 2.0 p
-	12	<u>元 足 中</u> 新 規 求 耶		•	526	434	438	21.2 %	20.1 %
_	'^	الا		<del>-    数</del> 常 用	526	434	438	21.2 %	20.1 %
П	13				2,215	2,091	2,045	5.9 %	8.3 %
	'	) iii ji		常用	2,210	2,084	2,039	6.0 %	8.4 %
—	14	 新 規	<del>, う ,</del> 求 丿		996	859	1,104	15.9 %	<b>▲</b> 9.8 %
	'-	701 70L		<u>、                                    </u>	949	849	1,076	11.8 %	<b>▲</b> 11.8 %
	15			<del>四 //3</del> 人 数	2,730	2,639	3,167	3.4 %	<b>▲</b> 13.8 %
	'Ŭ	77 157 15		<del></del> 常 用	2,661	2,608	3,059	2.0 %	<b>▲</b> 13.0 %
	16	紹介		<del>四 //]</del> 数	526	435	544	20.9 %	<b>▲</b> 3.3 %
	17			<del>∞</del> 数	82	80	131	2.5 %	<b>▲</b> 37.4 %
4-	18		<u>, ''</u> 足	 数	88	85	121	3.5 %	<b>▲</b> 27.3 %
般		就職率(			15.6 %	18.4 %	29.9 %	<b>▲</b> 2.8 p	▲ 14.3 p
	20	充足率(				9.9 %	11.0 %	▲ 1.1 p	▲ 2.2 p
	21	新規求明			277	275	304	0.7 %	▲ 8.9 %
				<del>- 11 //1</del> 常 用	277	274	299	1.1 %	<b>▲</b> 7.4 %
	22	月間有刻			1,684	1,649	1,586	2.1 %	6.2 %
ш	[ <u> </u>			<del>2                                    </del>	1,681	1,644	1,574	2.3 %	6.8 %
۰۰	23			数	497	428	522	16.1 %	<b>▲</b> 4.8 %
パー		77 73		<u>* //-</u> 常 用	459	372	503	23.4 %	<b>▲</b> 8.7 %
	24				1,347	1,300	1,586	3.6 %	<b>▲</b> 15.1 %
タ		7 7 7		常用	1,250	1,178	1,514	6.1 %	<b>▲</b> 17.4 %
イム	25	紹介		数	222	204	245	8.8 %	<b>▲</b> 9.4 %
_	26	就職		数	69	84	79	<b>▲</b> 17.9 %	<b>▲</b> 12.7 %
	27	充	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	数	65	84	78	<b>▲</b> 22.6 %	<b>▲</b> 16.7 %
	28	就職率(		× 100)	24.9 %	30.5 %	26.0 %	<b>▲</b> 5.6 p	<b>▲</b> 1.1 p
	29	充 足 率(			13.1 %	19.6 %	14.9 %	▲ 6.5 p	 ▲ 1.8 p
		, _ , \		/	, 0		, 0	_ 0.0 P	P

<sup>※1 (</sup>全数) =  $(-般: \mathcal{N}-\text{F} \text{PATA以外の常用及び臨時・季節}) + (\mathcal{N}-\text{F} \text{PATA}: 常用的及び臨時的パート) である。$ 

<sup>※2 ▲</sup> は減少率(差)、pはポイントである。

## 産業別規模別新規求人状況

富士所

┌╨	工机		新ŧ	 見求人数	(人)		(%)
		令和5	年9月		年9月	前年同月比	
				全数(一般			
			常用計		常用計		常用計
産業	A,B 農,林,漁業(01~04)	7	7	2	2	250.0	250.0
業別	D 建設業(06~08)	138	138	180	179	▲ 23.3	▲ 22.9
,,,	E 製造業(09~32)	345	343	354	350	<b>▲</b> 2.5	▲ 2.0
	09 食料品製造業	30	28	34	33	<b>▲</b> 11.8	▲ 15.2
	10 飲料・たばこ・飼料製造業	0	0	1	1	_	_
	14 パルプ・紙・紙加工品製造業	146	146	127	126	15.0	15.9
	15 印刷·同関連業	8	8	5	4	60.0	100.0
	16 化学工業	15	15	12	12	25.0	25.0
	18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	6	6	6	6	0.0	0.0
	23 非鉄金属製造業	3	3	6	6	▲ 50.0	▲ 50.0
	24 金属製品製造業	52	52	31	31	67.7	67.7
	25 はん用機械器具製造業	14	14	26	26	▲ 46.2	<b>▲</b> 46.2
	26 生産用機械器具製造業	18	18	22	22	▲ 18.2	▲ 18.2
	27 業務用機械器具製造業	3	3	10	10	▲ 70.0	▲ 70.0
	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	4	4	4	4	0.0	0.0
	29 電気機械器具製造業	10	10	32	31	▲ 68.8	▲ 67.7
	31 輸送用機械器具製造業	22	22	16	16	37.5	37.5
	G 情報通信業(37~41)	12	9	9	7	33.3	28.6
	H 運輸業,郵便業(42~49)	106	98	120	117	<b>▲</b> 11.7	<b>▲</b> 16.2
	I 卸売業,小売業(50~61)	102	95	119	119	<b>1</b> 4.3	▲ 20.2
	50~55 卸売業	47	40	50	50	<b>▲</b> 6.0	▲ 20.0
	56~61 小売業	55	55	69	69	▲ 20.3	▲ 20.3
	J 金融業,保険業(62~67)	2	2	7	7	▲ 71.4	▲ 71.4
	K 不動産業,物品賃貸業(68~70)	14	14	17	17	<b>▲</b> 17.6	<b>▲</b> 17.6
	L 学術研究,専門・技術サービス業(71~74)	13	11	20	18	▲ 35.0	▲ 38.9
	M 宿泊業,飲食サービス業(75~77)	43	36	36	28	19.4	28.6
	75 宿泊業	34	27	23	15	47.8	80.08
	76 飲食店	7	7	10	10	▲ 30.0	▲ 30.0
	N 生活関連サービス業,娯楽業(78~80)	52	43	40	40	30.0	7.5
	O 教育,学習支援業(81,82)	22	20	26	25	<b>▲</b> 15.4	▲ 20.0
	P 医療,福祉(83~85)	455	447	526	524	<b>▲</b> 13.5	<b>▲</b> 14.7
	83 医療業	152	149	176	174	<b>▲</b> 13.6	<b>▲</b> 14.4
	85 社会保険・社会福祉・介護事業	303	298	350	350	<b>▲</b> 13.4	<b>▲</b> 14.9
	R サービス業(他に分類されないもの)(88~96)	176	139	168	144	4.8	<b>▲</b> 3.5
	91 職業紹介・労働者派遣業	85 6	49 6	29 0	7	193.1 –	600.0
	S,T 公務(他に分類されるものを除く)・その他(97,98,99) 合 計	1,493	1,408	1,626	1,579	▲ 8.2	▲ 10.8
	29人以下	880	822	956	929	<b>▲</b> 7.9	<b>▲</b> 11.5
事	30~99人	388	372	443	426	▲ 12.4	<b>▲</b> 12.7
業所	100~299人	148	140	159	156	<b>▲</b> 6.9	▲ 10.3
規	300~499人	57	57	48	48	18.8	18.8
模	500~9499人	16	13	17	17	<b>1</b> 5.9	<b>▲</b> 23.5
別	1000人以上	4	4	3	3	33.3	33.3
<u></u>	1000人以上 				ა	აა.ა	აა.ა

※求人数の多い主要な産業を表記しているため、合計と内訳の数値は一致しない。

### 1 労働市場の概況

### 【求人】

- \*新規求人数は1.493人で、前年同月比8.2%減少した。(前月比で16.0%増加)
- \*月間有効求人数は4,077人で、前年同月比14.2%減少した。(前月比で3.5%増加)

#### 【求職】

- \*新規求職者数は803人で、前年同月比8.2%増加した。(前月比で13.3%増加)
- \*月間有効求職者数は3,899人で、前年同月比7.4%増加した。(前月比で4.3%増加)

#### 【就職】

- \*就職件数は151件で、前年同月比28.1%減少した。(前月比で7.9%減少)
- \*就職率は前年同月を9.5ポイント下回る18.8%となった。(前月からは4.3ポイント下回る)

#### 2 産業別新規求人状況

- \*新規求人を主産業別に前年同月と比較すると、建設業(23.3%減)、卸売・小売業(14.3%減)、医療・福祉(13.5%減)、運輸業・郵便業(11.7%減)、製造業(2.5%減)などの産業は減少し、生活関連・娯楽(30.0%増)、飲食・宿泊業(19.4%増)、サービス業(4.8%増)などの産業は増加した。
- \*製造業の内訳をみると、パルプ・紙・紙加工品製造業(15.0%増)、金属製品製造業(67.7%増)、輸送用機械器具製造業(37.5%増)などは増加し、食料品製造業(11.8%減)、生産用機械器具製造業(18.2%減)、はん用機械器具製造業(46.2%減)、電気機械器具製造業(68.8%減)などは減少した。

### 3 職業紹介関係指標

